聖隷こども園夢舞台 園長 中野理恵 第82号 令和6年1月9日

# 新年あけましておめでとうございます

2024年が明けました。昨年は、コロナが5類に引き下がったことで大きな行事の変更・参加の仕方が変わりご 迷惑をおかけしました。また、インフルエンザが猛威をふるったことでもご心配をおかけしましたが、皆様のご理解 とご協力のもと取り組めたことに感謝しています。たくさんの温かいお言葉をいただき、有難うございました。

年末年始はどのように過ごされていましたか。親戚中が集まりワイワイ楽しいお正月を過ごされている中、

1月1日16時10分ごろ、石川県能登地方を震源とする地震が発生し、テレビのニュースで衝撃が走りました。

阪神・淡路大震災のことを思い出し、家屋の倒壊・火事の様子に胸が痛くなった方も多くおられたのではないでしょうか。そのさなか全国高校サッカー選手権大会に出場していた石川県の星稜高校の選手たち。その応援団の大部分は千葉のスタジアムには来ることが出来ませんでした。応援団不在の一報にスタジアムに残っていた他校の部員や応援団は、星稜高校に熱い声援を送り、対戦相手の高校は、メガホンなどの応援グッズを貸し出したそうです。星稜高校イレブンは、「たくさんの方が応援してくださって本当に嬉しかったです」と感謝の言葉を述べていました。自分たちのことのように辛い心に寄り添い応援し続けた他校の方たち、それに辛い気持ちを抱えながらも感謝の言葉で答える星稜高校の姿に、人の力は尊いなと感じました。AIでもITでもなく人の思いや行動が、人の力になるのだと思います。当たり前にある水・電気・食糧…平和に穏やかに過ごすことが、どれほど難しく有難いことなのかを改めて感じる年始となりました。遠く離れた私たちに今、できることは限られていますが、不明者の方の安否確認と一日でも早い能登地方の復興をお祈りします。日本は、外国に比べて台風・地震・火山など自然災害が発生しやすい国土であり、その自然災害は人間の想像を超える力で襲ってきます。今一度、振り返り、防災対策を講じておくことが大切だと思います。私たちも、避難訓練の際は、子どもたち自身が自分を守れるように伝え、今まで以上にしっかりと取り組んでいきたいと思います。

皆様にとって平和で穏やかな一年になりますように・・・本年もどうぞ宜しくお願いします。

# 1月 予定

9日(火)	礼拝 フッ化物洗口(5歳児)
13日(土)	おさかな教室(3.4.5歳児参加希望者のみ)
17日(水)	防災訓練(大地震) 英語であそぼう
18日(木)	お兄さんとあそぼう
22日(月)	礼拝
29日(月)	フッ化物指導(4歳児)フッ化物洗口(5歳児)
31日(水)	石小祭(5歳児参加)

※2月の予定 2日(金)節分まめまき

8日(木)カバウマコンサート(遊戯室)

防災訓練を通して、「阪神・淡路大震災」の 話しを伝えていきたいと思います。

4歳児(こあら組)初めてのフッ化物洗口です。淡路市の職員の方と歯科衛生士さんがき て指導してくださいます。

お兄さん、お姉さんたちがお店を開いてくれています。何があるのか楽しみですね! 詳細は後日お知らせします。

## 【お正月遊び】

お正月遊びは楽しむだけでなく、それぞれに願いだったり、厄除けの意味合いもあるそうなのでご紹介します! 「**凧あげ**」

凧が空に向かって高く上がるほど、願い事が神様に届く、願いが叶う、または 子どもが元気に育つといわれています。

### 「コマ回し」

物事が「円滑にまわる」に通じて縁起がよく、また、うまくコマを回せると子どもが 早く独り立ちできるとも言われています。

#### 「羽根つき」

厄を払い、健やかな成長を願う遊びです。羽根のムクロジの実は「無患子」と漢字で書くことから、子が患わないとも言われています。

どれもシンプルですが世代を超えて楽しめるものばかり!これを機にぜひお子様と 伝統的な遊びを楽しんでみてはいかがですか?

